

2024 年度 農用地土壌汚染防止法の施行状況について



農用地土壌汚染防止法では、都道府県知事に農用地の土壌汚染状況を常時監視することを義務付けています。2024 年度に常時監視として実施された調査の結果が公表されました。

(1)細密調査

汚染のおそれがある地域において適宜ほ場を変えながら汚染の広がりと程度を把握する調査。

秋田県内の 6 地域 56.5ha でカドミウムに関わる調査が実施された結果、玄米については、6 地域 30 地点中、1 地域 1 地点で指定要件に係る基準値（玄米中カドミウム濃度：0.4mg/kg）を超えました（最高値 0.46mg/kg）。

(2)対策地域調査

対策地域内及びその周辺において、農作物等の汚染状況を把握する調査。

群馬県内 1 地域で実施された結果、指定要件に係る基準値を超えた地域はありませんでした。

(3)解除地域調査

対策地域の指定が解除された地域において、再汚染の有無を確認する調査。

愛知県内、島根県内、福岡県内各 1 地域及び宮崎県内 2 地域で実施され、指定要件に係る基準値を超えた地域はありませんでした。

対策地域の指定等に関して、2024 年度に新たに対策地域に指定された地域、対策計画が策定又は変更された地域、対策地域の指定を解除した地域はありませんでした。この結果、2024 年度末までに対策地域として指定された地域は累計で 73 地域（6,609ha）、うち農用地土壌汚染対策事業等が全て完了して対策地域の指定が全部解除された地域は 62 地域、現在も指定されている地域（一部が解除された地域を含む）は 11 地域です。指定面積累計 6,609ha のうち指定が解除された面積が 6,443ha、現在も指定されている面積が 166ha です。

当社では土壌分析について実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社土壌分析担当者（フリーダイヤル 0120-01-2590）までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2026 年 3 月 13 日付 環境省](#)

新入社員、新配属の方への教育のススメ

新しく入社・配属された方は、最初に仕事を把握する事が大変だと思います。

そんな時当社の小冊子をぜひご活用ください！

ご要望に応じて小冊子を用いた出張セミナーも承ります。詳しくは下記 URL、右記 QR コードからご覧いただけます。

<http://www.knights.jp/bkform.html>

